



当たり前前の登校に感謝

9月1日(木)朝7時30分、学校下の交差点で登校指導を行いました。夏休みの2回目の出校日に「2学期の始業式は全員、元気で明るい挨拶で登校できたらいいですね。」とお願いしていました。始業式当日も、5・6年生が先頭に立ち、それぞれの班毎に集団登校してきました。普段は車で登校している児童も班の中で元気に歩いて登校する姿に感激しました。

117名の児童全員が、長い夏休みを無事に終え2学期の始業式を迎えられました。子供たちの2学期に向けての力強い意欲を感じました。保護者の皆様にも感謝申し上げます。今後も体力・学力・思いやりの心等実り多い2学期にして参ります。

1学期の児童・保護者・職員の評価より

1学期末の評価をそれぞれベスト3・ワースト3でまとめてみました。悪かった評価については職員一丸となって改善し、良かった評価についてはさらに伸ばしていきたいと考えます。今後も各種アンケートがありますが、ご協力をいただき100%の提出をお願いいたします。(1学期の提出率：57/81で70%でした。)

【児童の自己評価：4段階評価】～1学期

◎ ベスト3

- ① 地域で遊ぶ時、帰りの時間を守り、危ない場所で遊ばない。
- ② 学習用具の準備をする。
- ③ 給食後3分間きちんと歯磨きをする。

▲ ワースト3

- ① 正しい姿勢で授業に集中する。
- ② 正しい言葉遣いをする。
- ③ 安全に気を付け、廊下や階段を静かに歩く。

【保護者の評価：4段階評価】～1学期

◎ ベスト3

- ① 毎朝、あいさつを交わした。
- ② 交通事故防止の声掛けをした。
- ③ 授業参観やPTA行事に出席した。

▲ ワースト3

- ① 子供はよく読書をしている。
- ② 子供は学年に応じた時間の家庭学習に取り組んでいる。
- ③ 子供は自分に合った体力づくりに取り組んでいる。

【職員の評価：4段階評価】～1学期

◎ ベスト3

- ① 望ましい組織・運営
- ② 心に届く生徒指導
- ③ 特別支援教育

▲ ワースト3

- ① さつまの3構え・正しい姿勢
- ② さつま読書の充実
- ③ 望ましい「食」の指導

※ 2学期の本校の課題
「正しい姿勢」・「読書」・「むし歯の治療率」

夏季休業中の宿題



毎年、夏休みが終わる度に後悔するのが、この夏自分はいったい何をしたかということです。子供たちには計画的に充実した夏休みを過ごさせたいと機会ある毎に語るのですが、自分自身これまで実に情けない夏休みを過ごしてきたことへの深い反省でもありました。

そこで、この夏休みに「学校の正門と玄関をきれいにすること」が校長としての目標でした。始めは正門の階段と玄関の煉瓦の表面を高圧洗浄機(保護者から借用)で磨きました。驚くほどの洗浄力にビックリです。調子に乗り、正門の花壇の塗装まで欲を出したのが失敗でした。8月31日に残り10%が終わらず2学期の始業式で、子供たちの前で宿題が終わらなかったと反省の弁でした。子供たちが下校する時、塗装作業をしていると「頑張って宿題を終わらせてください。」と励まされる始末でした。多分、子供たちは宿題を終わらせていることだと思います。

☆☆ 10月の主な行事 ☆☆

- 2日(日) 校区合同秋季大運動会
- 4日(火) 安全点検日
- 5日(水) 町小学校陸上記録会(5・6年)
いじめ問題を考える日
- 19日(水) 修学旅行(6年：宮崎方面)
- 21日(金) 6年生休養措置日
- 28日(金) 児童総会(3～6年)



One Rank Up 鶴田小学校の教育



★ 合同教育講演会 ★

講師に出水市教育委員会社会教育指導員の永野裕子先生をお招きして、開催しました。出席者は53名(保護者30名)、例年並みでした。

「子供の心に生きる火種を」という演題で、子育てについて先生の体験されたことを例に挙げて、大変具体的に分かりやすく、笑顔でテンポよくご講演下さいました。感想の一部を紹介します。

- これからも子育てを頑張っていこうと強く思うことができました。
- 自己肯定感を伝える「あいえお」をたくさん使っていきたいと思いました。
- 「褒める」と「叱る」を、「甘やかす」と「怒る」にならないようにしなきゃ、と思うことでした。
- 九九の勉強が子育てに大事であることがよく分かった。
- すごくすごく素敵な講演でした。自分の子育てを反省しながら、子供と一緒に孫育てを頑張りたいと思います。
- とてもよいお話が聴けて、参加して良かったです。(多数)

★ いじめ問題に関する実態調査について ★

各地で取り返しの付かないいじめの事案が、後を絶ちません。本校では実態を把握するために、例年行っている「いじめ問題に関する実態調査」を夏季休業中(出校日)に行いました。調査結果は、下表の通りです。調査項目の詳細については、児童一人一人、場合によっては子供たち双方の意見を照らし合わせ確認したところ、実際にいじめと判断する事例はありませんでした。また、確認の際、指導も丁寧に行いました。

しかし、ケンカや言い争い、ちょっかいを出す等、そのたびに解決しなければ、悪い方向へ向かう可能性もあります。学校でもその都度双方に確認し、確認と解決を図っていきます。

お互いの気持ちを推しはかり尊重し合うこと、いじめはいかなる理由でも絶対にしてはならないことを、学校・家庭・地域等、協力して教えて参りましょう。大人は子供の手本です。

日頃の言動に十分留意して、姿で示していきましょう。

学年	児童がいじめられたと思った件数(解決済み)とその主な内容
1	14 ・たたかれた ・「ばか」と言われた
2	6 ・「くそじい」と言われた ・用事を頼まれると断れない
3	10 ・遊びに入れてもらえない ・強い口調で言われた
4	9 ・バカにされた ・無視される
5	4 ・呼び捨てにされる ・分からないこと尋ねても教えてくれない
6	1 ・傷付くこと言われた
合計	44

★ 学校評議員会より ★

第1回学校評議員会での意見を一部紹介いたします

- 1 かけ算九九等の基礎基本事項を、しっかりと身に付けて欲しい。
- 2 各種学力検査等で偏差値60以上の学力のある児童は、どの程度いるのか。その児童の学力もさらに向上させて欲しい。
- 3 新聞等で子供の作品や学校行事の様子等を見たり聞いたりすると、子供たちの頑張りが伝わってきて、大変うれしいし、地域の大きな喜びでもある。
- 4 う歯の治療に関する評価を総合的に見ると、子供たちは学校での給食後の歯みがきのみをしっかりとしているといえる。家庭教育の状況把握や治療推進の取組が必要であるが、最終的には家庭のことであり、解決が難しい。

★ 全国学力学習状況調査結果について ★

6年生が4月に実施した全国学力・学習状況調査については、例年ですと8月下旬に新聞等で公表されるのですが、今回は少々遅れております。公表された時点で、学校便り等でお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

本校の結果と鹿児島県の全校での位置が大変気になるところです。